

令和元年度第3回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和元年6月25日（火曜日）午前10時30分から
午前11時25分まで

場 所 教育委員会 第一会議室

出席委員 相澤一彦教育長、井上正信委員、本田孝之委員、
村山晴香委員、松村昌子委員

欠席委員 なし

出席者 大内淳一教育次長兼教育総務課長、佐藤亨学校教育課長、
熊澤輝生涯学習課長、高橋清見学校給食センター所長
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第14号 天童市学校評議員の委嘱について

議第15号 天童市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の
一部改正について

<教育長あいさつ>

先程は、総合教育会議にご出席、並びにご意見をいただき、ありがとうございました。今後とも、よろしく願いいたします。

まず初めに、先日、県に提出しました天童市重要事業要望書の内容についてご報告いたします。

1点目は、特別支援教育への具体的支援の充実について、1人の教員に対して基準定員は8名となっていますが、県の補助金もあり、現在は6名定員としています。しかしながら、複数の学年を受け持つことが多いため、定員への配慮を要望してまいりました。また、知的障がいのある生徒は、他の障がいを持つ場合が多く、教員への負担が多くなっている現状もあり、教員配置についての配慮を要望してまいりました。さらに、スクールバス等の送迎に対する補助の要望や村山特別支援学校天童校の充実、特別支援学校の中学・高等部の設置要望も行ってまいりました。また、2点目として、スクールソーシャルワーカーの配置についての支援、3点目として、学校施設の改修等に対する支援の充実についての要望を行ってまいりました。

次に、教育に係る新聞記事から、天童市立図書館、天童市美術館、若者の自殺統計が掲載されておりましたので、ご紹介させていただきます。

図書館については、工夫を凝らした企画を行っており、貸出冊数が伸びているとの記事内容です。また、美術館については、明るく気軽に楽しめる施設に向け、地元出身者の紹介やさまざまな企画を行っている記事内容です。さらに、若者の自殺統計について、自殺原因として多いものは、小学生は家庭、中学生

は家庭と学校、高校生は学業などの自分自身の問題という記事内容です。

むすびになります。教育は多岐にわたりますので、皆様からのご協力をお願いし、あいさつとさせていただきます。

< 議 事 >

議第14号 天童市学校評議員の委嘱について

< 可決する >

審議経過

教育長 : PTA会長が入っている学校は多いのですか。

学校教育課長 : PTA活動とも連動しているため、規約に定めて入れている学校が多いようです。

< 議 事 >

議第15号 天童市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について

< 可決する >

審議経過

教育長 : 男女表記は必要ですか。

生涯学習課長 : 内部検討させていただき、進めさせていただきたいと考えています。

本田委員 : 利用しやすい施設をめざし、利用率などの把握のため記載しているのではないのでしょうか。

井上委員 : 理由を記入し、男女を記載していただいてはどうでしょうか。

松村委員 : 多様なジェンダーがあるため、検討を行っていただきたい。

教育長 : その他に議事は無いようですので、第3回教育委員会会議を終了します。